

2025 年 8 月 4 日

★ スタートレイン計画 ★

～「赤い星」「青い星」運行開始時期と車両完成予想図について～

JR北海道では、沿線と共に北海道を活性化する計画「スタートレイン計画」をスタートさせ、新しい観光列車「赤い星」「青い星」の運行開始に向けて準備を進めています。

「赤い星」「青い星」の運行開始時期を変更することについて、2025 年 3 月 19 日にお知らせしていましたが、この度、新しい運行開始時期が決定しましたので、お知らせします。

併せて、現段階における車両の完成予想図についてもお知らせします。

1. 「赤い星」「青い星」の運行開始時期

- (1) 「赤い星」編成
2027 年 2 月 （函館線・石北線 札幌～網走間から運行開始）
- (2) 「青い星」編成
2027 年 6 月 （富良野線 旭川・美瑛～富良野間から運行開始）

○2026 年度から 2027 年度にかけての運行計画概要

	2026年度			2027年度											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
「赤い星」 編成		西館線・石北線 札幌～網走		釧網線 釧路～知床斜里			道内クルーズ 旅行会社主催による貸切列車							函館線・石北線 札幌～網走	
「青い星」 編成						富良野線 旭川・美瑛～富良野								釧網線 網走～知床斜里	

※ 具体的な運行日、発売日、発売額、発売方法などについては、決まり次第、順次お知らせします。

2. 車両完成予想図について

2024 年 4 月 17 日に「車両イメージ」としてお知らせした後、「赤い星」「青い星」がめざす「この列車でしか体験できないコトを創造し、生涯心に残る鉄道の旅を提供する」にふさわしい車両デザインについて検討を進めているところですが、現段階における完成予想図をお示しします。

- (1) 「赤い星」編成
- ①エクステリア（外観）
- 種車であるキハ 143 形の外形はそのまま活かし、北海道開拓使のシンボルである「赤星」をイメージし、外装に深みを感じられる赤色としました。また、星形のエンブレムやマークを前面や側面に取り付け、高級感が感じられるデザインとしました。



「赤い星」エクステリア

②インテリア（室内）

全体として、天井や床、壁などにふんだんに木材を使用し、「ラグジュアリー」な雰囲気演出します。

1号車は、ボックスシートに加え、お客さまが自由に会話や車窓風景をお楽しみいただけるサロンを設けました。

2号車は、さまざまな形状の椅子やテーブルを設けて、お客さまが食事を楽しんだり休憩したりすることができるフリースペースのラウンジカーとします。

3号車は、セミコンパートメント（半個室）席を設置します。

4号車は、まるで自分の家で寛いでいるような空間をめざし、床を畳敷きとしました。また、足元まで広がる展望を独り占めできる車両全幅を使用した広い個室を車端部に設置します。



「赤い星」1号車サロン



「赤い星」2号車ラウンジ



「赤い星」3号車セミコンパートメント



「赤い星」4号車2人用個室



「赤い星」4号車5～6人用個室



「赤い星」4号車茶室

(2)「青い星」編成

①エクステリア（外観）

「赤い星」と同様、種車であるキハ143形の外形はそのまま活かし、運行予定の富良野線沿線の「ラベンダー」や「青い池」イメージした青色としました。また、星形のエンブレムやマークを前面や側面に取り付け、高級感が感じられるデザインとしました。



「青い星」エクステリア

②インテリア（室内）

プレミアムクラスの内装として、木材を使用した腰掛やテーブルを設置した4人掛けボックス席とし、快適な旅を提供します。

各号車に大きな窓から風景を楽しむことができる展望室を設置します。



青い星2号車 客席



青い星2号車 展望室

「青い星」インテリア